

IV 重点課題と目指すべき将来像

1 重点課題

本計画は、基本計画の後半 5 年間の実行計画であり、その最終的な目的は、前期計画との連続性や現状と課題を踏まえながら、その集大成として、基本計画において掲げた基本理念である『杜の都』の未来を支え続ける、安定と信頼の仙台市水道事業」を実現することにあります。

この目的達成に向けて、新ビジョンで提示された水道の理想像である「強靱」・「安全」・「持続」に、前章における前期計画の進捗状況を踏まえた課題認識から「環境」の視点を加え、これら 4 つの向上を、特に取り組むべき「重点課題」として設定します。

■ 4 つの「重点課題」

水道事業における課題		本計画の「重点課題」
水 需 要 動 向 の 変 化	震災を踏まえた災害への備え 災害時対応の充実	強靱性の向上
	良好な水質の確保	安全性の向上
	環境負荷の低減	環境先進性の向上
	お客さまサービスの向上 経営基盤の強化	持続性の向上

2 目指すべき将来像

本計画では、上記の「重点課題」に対応し、今後 5 年間で水道局が目指していくべき水道事業の姿を「強くて安心な水道」・「エコで持続可能な水道」と表現し、この 2 つを新たに「目指すべき将来像」として設定します。

なお、基本計画では、基本理念のもとで優先的・重点的に取り組んでいく 6 つの「施策の基本的方向性」を掲げていますが、本計画においては、これらに関連性の強い 2 つの「目指すべき将来像」にそれぞれ集約し、これを実現するために必要な「実現方策」を組み合わせることで、よりお客さまに分かりやすい事業体系とします。

■ 基本計画の「施策の基本的方向性」の再構築

基本計画における 「施策の基本的方向性」		本計画における 「目指すべき将来像」	
1	安全・安心で良質な水道水の提供	1	強くて安心な水道 <input type="checkbox"/> 防災機能を高めた強靱な水道 <input type="checkbox"/> 大規模災害時にも迅速に対応できる水道 <input type="checkbox"/> 常に安全で良質な水をつくり続ける水道
2	安定・信頼の水道システムの確立		
3	お客さまの視点に立った事業運営	2	エコで持続可能な水道 <input type="checkbox"/> 杜の都の特性を活かした環境に優しい水道 <input type="checkbox"/> お客さまの満足度を高めていく水道 <input type="checkbox"/> 健全で安定的な経営を持続できる水道
4	環境に配慮した事業運営		
5	経営基盤の強化		
6	新たな視点に立った事業運営		

■ 本計画の全体像

